

技術研究発表会における特別講演

No	年度	技術研究発表会						
		実施日	場 所	特 別 講 演			論文数	参加者
1	S 60	61. 3. 7	自治会館	小渡敏彦	北海道開発局	道路トンネルの現状と計画	—	300名
				太田正和 大沼憲昭	日本道路公団	道央自動車道美唄トンネル工事施工概要		
2	S 61	62. 2. 13	北海道大学 学術交流会館	山本 稔	東京都立大学	トンネル技術の現状と展望	7 編	279名
3	S 62	63. 2. 10	北海道大学 学術交流会館	櫻井春輔	神戸大学	トンネルにおける現場計測の現状と展望	9 編	274名
4	S 63	H1. 2. 17	北海道大学 学術交流会館	足立紀尚	京都大学	NATMにおける計測	6 編	313名
5	H元	H2. 2. 16	北海道大学 学術交流会館	今田 徹	東京都立大学	トンネルの内空変位とその対応策	6 編	332名
6	H 2	H3. 2. 15	北海道大学 学術交流会館	水谷敏則	建設省土木研究所	トンネルの計測管理	6 編	333名 (5周年記念)
7	H 3	H4. 2. 28	北海道大学 学術交流会館	西松裕一	東京大学	岩盤の時間依存性挙動とトンネル支保の設計・ 施工	6 編	295名
8	H 4	H5. 2. 19	北海道大学 学術交流会館	猪熊 明	建設省土木研究所	道路トンネル技術の最近の動向	6 編	296名
9	H 5	H6. 2. 25	北海道大学 学術交流会館	山本 稔	東京都立大学	トンネル技術の現状と将来	6 編	292名
10	H 6	H7. 3. 3	北海道大学 学術交流会館	定塚正行	(財)高速技術センター	トンネルの機械化施工の将来展望	6 編	335名
—	H 7	中止						
11	H 8	H9. 3. 10	北海道大学 学術交流会館	櫻井春輔	神戸大学	地震とトンネル	4 編	275名 (10周年記念)
				田村喜子	作家	トンネルと私		
12	H 9	H10. 2. 20	北海道大学 学術交流会館	三浦 克	日本道路公団	トンネル建設とコスト削減	5 編	262名
13	H10	H11. 2. 26	北海道大学 学術交流会館	朝倉俊弘	(財)鉄道総合技術研究所	山岳トンネルの変状と対策	5 編	288名
				三浦基弘	東京都立田無工業高等学校	東京の地下探検旅行		
14	H11	H12. 2. 25	北海道大学 学術交流会館	小野絏一	京都大学	アジアにおける天然ガスパイプラインの建設	5 編	294名
				佐藤 久	(社)日本トンネル技術協会	トンネル施工法の変遷と特有災害の教訓		
15	H12	H13. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	今田 徹	東京都立大学	トンネルの耐久性について	6 編	257名 (15周年記念)
				高崎英邦	日本大学	プロジェクトマネジメントとトンネル		
16	H13	H14. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	大西有三	京都大学	不連続性岩盤解析手法のトンネルへの適用	6 編	314名
				佐藤 久	(社)日本トンネル技術協会	トンネル工事における粉じん対策について		
17	H14	H15. 2. 28	かでの2・7	城間博通	日本道路公団試験研究所	JHにおけるトンネル技術と課題	7 編	253名
18	H15	H16. 2. 27	札幌コンベンションセン ター	森 訓保	北見工業大学	トンネル雑感	10 編	260名
19	H16	H17. 2. 28	札幌サンプラザ ホール	清水則一	山口大学	GPSによる世界最高精度三次元変位連続計測シス テムの開発と実用化	8 編	261名
20	H17	H18. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	西村和夫	首都大学東京	トンネル技術の現状と課題	7 編	275名 (20周年記念)
				Jianxun Chen	長安大学公路学院	中国における道路トンネルについて		
21	H18	H19. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	真下英人	(独)土木研究所	トンネルの維持管理とリニューアル技術の現状 と課題	7 編	226名
22	H19	H20. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	嘉門雅史	京都大学	建設リサイクルと地盤汚染	7 編	198名
23	H20	H21. 2. 20	北海道大学 学術交流会館	芥川真一	神戸大学	「応力を計る」技術と「変位を現場で可視化する」 技術の開発	7 編	177名
24	H21	H22. 2. 26	北海道大学 学術交流会館	亀岡美友	(社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所	山岳トンネルの調査、設計、施工と 施工結果	8 編	180名
25	H22	H23. 2. 18	北海道大学 学術交流会館	大西有三	京都大学	「走行型計測技術による健全性評価の実用化」 および「簡易型地下水制御解析法の適用性」に ついて	9 編	171名 (25周年記念)
26	H23	H24. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	進士正人	山口大学	「デジタルカメラによる粉塵濃度簡易測定とト ンネル軸方向変位計測による地山予測法の提 案」	7 編	156名
27	H24	H25. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	蔣 宇静	長崎大学	「都市部山岳トンネル施工における地表面沈下 の予測評価と対策工の選定」	8 編	184名

28	H25	H26. 2. 28	北海道大学 学術交流会館	茨木 希	オハイオ州立大学 北海道大学	「もしアイドルグループがトンネル掘削ずりの『マネジメント』をしたら：サイト概念モデルによる評価と国内での実施例」	7 編	172名
29	H26	H27. 2. 27	北海道大学 学術交流会館	小島芳之	公益財団法人 鉄道総合技術 研究所	「トンネルの維持管理技術（鉄道の現状と最近の研究）」	8 編	176名
30	H27	H28. 2. 26	アステイ45 ACU会議室	櫻井春輔	神戸大学名誉教授 広島工業大学名誉教授	「トンネルに何故安全率はないのか？」	6 編	189名 (30周年記念)
31	H28	H29. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	砂金伸治	国立開発研究法人 土木研究所	「トンネルの設計、施工と維持管理～時代に応じた技術とは～」	8 編	199名
32	H29	H30. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	木村 亮	京都大学	「最近かかわったトンネル関連技術と発想の転換による面白技術の紹介」	7 編	198名
33	H30	H31. 2. 15	北海道大学 学術交流会館	京谷孝史	東北大学	「初期ひずみ法による地山の膨潤挙動の力学的取り扱いとその応用例」	6 編	177名
34	R1	中止	—	—	—	—	—	—
35	R2	R4. 3. 5 ～ R4. 4. 30	オンデマンド 配信	—	—	—	7 編	(視聴申込数) 180名
36	R3	R4. 3. 4 ～ R4. 3. 31	オンデマンド 配信	藤井義明	北海道大学	「岩盤のクリープ破壊における時刻と規模の予測」	6 編	(視聴申込数) 115名
37	R4	R5. 2. 24	北海道大学 学術交流会館 (web配信併用)	王 泰典	国立台湾大学	「Recent status of rock tunneling in Taiwan」	6 編	会場参加113名 web聴講32名
38	R5	R6. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	大島洋志	国際航業株式会社	「山岳トンネルを対象とした私の地質工学を振り返る」	6 編	125名